

# 医療安全管理学実習

薬：L1-03412MY、生命：L1-06412MS

医療科目 4年／前期 0.5単位 自由選択科目

科目責任者 臨床検査技師教育運営委員長

## ■教育目的

安全な検体採取および感染予防の手技・器具について理解する。

## ■学習到達目標

安全な検体採取(血液・鼻腔・咽喉)の手技を身につける。

手指衛生を通じ感染予防について理解する。

## ■準備学習(予習・復習)

予習：教科書等で実習内容の概要を把握しておく。

復習：実習内容をよく整理し見直して、疑問点を残さないようにしておく。

## ■授業形態

実習・フィールドワーク

## ■授業内容

| No. | 項目              | 授業内容                               | SBOコード |
|-----|-----------------|------------------------------------|--------|
| 1   | 標準採血法と検体の取り扱い   | 採血器具の種類と特徴<br>標準採血法<br>検体の取り扱いと保存法 |        |
| 2   | 鼻腔・咽喉からの検体採取と検査 | 鼻腔ぬぐい液・咽喉ぬぐい液の採取<br>簡易キットでの検査      |        |
| 3   | 手指衛生と標準予防策      | 手指衛生<br>感染予防具の使用法                  |        |

## ■授業分担者

柿木孝志、斎坂ゆかり

## ■課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

質問などは、随時受け付ける。

出席状況(60%)およびレポート等(40%)にもとづいて総合的に評価する。

## ■教科書

「最新 臨床検査学講座 医療安全管理学」諏訪部 章・高木 康・松本 哲哉 編(医歯薬出版)

## ■参考書

「JAMT 技術教本シリーズ 検体採取者のためのハンドブック」一般社団法人 日本臨床衛生検査学会 監修(じほう)